PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

04-271477

(43) Date of publication of application: 28.09.1992

(51)Int.CI.

G06F 15/64 A61B 5/117

(21)Application number: 03-033134

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC WORKS

LTD

(22)Date of filing:

27.02.1991

(72)Inventor: SUGIMOTO YOSHIHIKO

NAGAOKA AKIRA

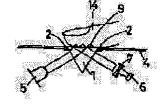
(54) DEVICE FOR INPUTTING FINGERPRINT PICTURE

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a pressure sensor in a transparent optical component having the taking part surface of a fingerprint picture and to execute the attitude-controlling of the transparent optical component based on the output of the pressure sensor in a fingerprint picture input device which inputs the fingerprint picture.

CONSTITUTION: The device is provided with the transparent optical component 1 having the taking part surface of the fingerprint picture, a detecting means 2 which is attached to the optical component 1 and detects what kind of pressure distribution the taking surface is pressed with, a control means which executes the attitude controlling of the optical component 1 in accordance with the detection output of the means 2, a holding component 4 which holds the optical component 1 by the instruction of the control means and has the attitude controlling mechanism of the optical component 1, an illuminating means 5 which illuminates the taking

surface through the optical component 1 and a photoelectric conversion means 6 which collects light reflected in the taking surface from the illuminating means 5 through the optical component 1 so as to execute photoelectric conversion.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration] [Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

			•
		•	
_			

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

		•
		1

(19) [本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開至号 特開平4-271477

(43)公開日 平成4年(1992)9月28日

(51)IntCl. ¹ G06F 15/64	被别配号 G	庁内整理番号 8840-5L	FI			技術表示箇所
A61B 5/117		9000 - 4 <i>C</i>	A 6 1 B	5 /10	922	
•		8932-4C	, ,	J/ 14	• • •	

新査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)

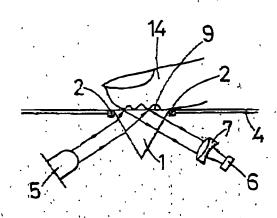
(21) 出數番号	特膜平3~33134	(71) 出版人 000005832 松下電工株式会社
(22)出職日	平成3年(1991)2月27日	大阪府門真市大字門真1048番地 (72) 発明者 杉本 義彦 大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株
		式会社内 (72) 克明者 長岡 號 大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株
		式会社内 (74) 代理人 弁理上 川獺 幹夫 (外1名)

(54) 【発明の名称】 指紋像入力整置

(57) 【受約】

【目的】 指紋像を入力する指紋像入力装置において、 指紋像の採取部面が設けられた透明光学部材に圧力セン サーを備えつけ、圧力センサーの出力にもとづいて上記 透明光学部材の姿勢制御をするものである。

【構成】 指数機の採取面が設けられた透明な光学部材と、設光学部材に取り付けられ、上記採取面がどのような圧力分布で押されているかわかる検出手段2と、上記手段の検出出力に応じて上記光学部材の姿勢何可を行なう制理手段と、上記光学部材の姿勢何可の機構を持つ保持部材と、上記光学部材を介して上記採取面を限明する照明手段と、上記採取面にて反射した上配照明手段からの光を上記光学部材を介して採入し、光色変換する光色変換手段とを増えて成る指数量入力装置である。



1

【特許請求の範囲】

【簡求項1】 指紋像の採取面9が設けられた透明な光 学部材1と、該光学部材1に取り付けられ、上記採取面 9がどのような圧力分布で押されているかわかる検出手 段2と、上記検出手段2の検出出力に応じて上記光学部 材1の姿勢衝御を行なう師御手段3と、上記附御手段3 の命令により上記光学部材1を保持し、上記光学部材1 の姿勢衝御の機構を持つ保持部材1と、上記光学部材1 を介して上記採取面9を限明する照明手段5と、上記採 取面にて反射した上記照明手段5からの光を上記光学部 材1を介して採光し、光電変換する光電変換手段6とを 備えている指紋入力装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

[産業上の利用分野] 本発明は、指紋像を入力する指紋 像入力装置に関する。

【0002】本発明は、指紋像を入力する指紋像入力装置において、指紋像の採取部面が設けられた透明光学部材に圧力センサーを備えつけ、圧力センサーの出力に基づいて上記透明光学部材の姿勢制御をするものである。

[0003] 圧力によって姿勢を制御することにより、 指表面にかかる圧力による歪の問題、指の置き方による 個体識別能力が左右される問題をなくすことによって高 精度で個体識別が可能な指紋像を簡易な装置で入力する ことができるようにしたものである。

[0004]

【従来の技術】人体の固有の情報に基づいて高精度な個体機別を行なう種々の装置が知られている。中でも指紋は、係造や裏波のできない情報が狭い範囲に軸まっているため個人機別情報として高く信頼されており、広く使のわれている。このような指紋像を入力するための装置にあっては、指紋像の姿がしばしば問題となっている。

【0005】人間の指は、側体ではないので、指を置く とさの圧力により指数が並んでしまう。

【0006】 従来、次の係なものが知られている。すなわち、従来の指数婦人力装置は、特関昭64-68894号に詳しく示されており、図5に示されているようなものである。指数線を提像する照明手段11と、提像素子12と制御数置13とからなり、指14を透明体15に圧着させて投款像を得る形数像入力装置において、上の記透明体15を可動する機構部16と、透明体15上に圧着した指14に一定量一定方向の歪を与えるために、透明体15の可動方向とは逆向きの力を作用してなるパネ17と、透明体15が研定の可動量に達した時点で可動量を検知し上配制御装置13の入出力スイッチを制御する検知器18とを有する複数像入力装置である。なお、図において、19は直信装置である。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】この指紋像入力護置に よれば、指に一定の圧力がかかっているときに抱紋の様 取を行うため、個人差によらず一定の盃がある状態で指 被の採取を行うことができる。しかし、相紋像に常に歪 が存在するような場合、例えば個人の称等で指の置き方 が悪く種方向に圧力がかかった場合問題である。また、 基本的に指には歪がかかっているので、指紋像を処理 し、判断する場合に負担がかかる。

2

[0008]

【課題を解決するための手段】本発明の要旨とするところは、指紋像の採取面 9 が設けられた透明な光学部材1 と、該光学部材1に取り付けられ、上記採取面 9 がどのような圧力分布で押されているかわかる検出手段 2 と、上記検出手段 2 の検出出力に応じて上記光学部材1の姿勢制御を行なう例綱手段 3 と、上記制御手段 3 の命令により上記光学部材1を保持し、上記光学部材1を介してより上記採取面 9 を照明する照明手段 5 と、上記採取面にて反対した上配照明手段 5 からの光を上記光学部材1を介して採光し、光電変換する光電変換手段 6 とを備えている指数入力装置である。

20 [0009]

【作用】図1万至図4の例示に従って説明する。

[0010]指表面の圧力が適正となるように指数の採取面を持った光学部材1を動かすことにより、少ない歪で入力指数像を得る。

【0011】指数の採取面9が設けられた光学部材1は、それに取り付けられた検出手段2による出力によってその姿勢を制御される。

[0012] これにより指は指紋の採取面9に適正に押付けられる。

0 [0019]

【実施例】本発明の指紋像入力装置の一隻施例を図1万 至図4に示す。

【0014】図1は、指放採取面9をもつ例えばアクリル材でできた光学部材1と、光学部材1に設けられ指紋採取面9にかかる指14による圧力を感知する検知手段2たる圧力センザーと、光学部材1の指数採取面9を服射するための照明光L。を発生するための例えばLEDのような照明手段5と、指紋採取面9で全反射した光L、を発光するための無光レンズ?と、集光レンズ?によって集光された光L、を入力する例えばCCDイメージセンサのような光面変換手段6とからなっている。照明手段5で発生した服射光L。は、指紋採取面9を持つ光学部材1に進入して採取面9に向かうような角度で取り付けられている。

[0015] 指紋採取面9に到達した照射光し。は、指の表面を照射する。図4に示した詳細図のように、無射光し。は、指14の表面による反射条件の違いから散乱してしまう光と、集光レンズの方に向かう光し。に分けられる。

よれば、指に一定の圧力がかかっているときに指紋の採 50 【0016】指紋の降線部分における点Pにおいては吸

3.

射光し。 は散乱されて集光レンズの方向に向かう光は微量である。

【0017】指紋の谷線の部分では、照射光上。は、全 反射されて反射光上、となる。反射光上、は、光学部材 1を通り、渠光レンズ7に向かう、渠光レンズ?によって果光された光上、は、光電変換手段6によって指紋像として入力される。 抱紋の谷線部分で全反射した光上、の方が光量が多いため、谷線部分が明るい部分として入力される。

[0018] 図2は、光学部材1と酸光学部材1に散け 10 5れた検知手段2たる圧力センサー4である。図では、光学部材1の採光面の4辺に1つづつ圧力センサー2が取り付けられており、光学部材1の指数採取面9での指の圧力を4分割して検出することができる。この検出結果をもとに光学部材1の姿勢を制御する。

[0019] 図3は信号の流れ図である。光学部分については、上方に指からみて側面図と、全面図を示してある。

[0021]

【発明の効果】本発明による指紋像入力整置によれば、 光学部材の指紋採取面での圧力を測定しこれにもとずい て光学部材の姿勢を制御しているので、適正な圧力で指 紋値を入力することができ、高幅度に指紋の照合や判断 を行う整置の入力手段として使うことができる。

[0022] 指紋の歪が少なく、また、個人差などによる指の置き方相違に対して制御をかけるので常に上質の 指紋像を得ることができるのである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示す断面図。

【図2】 同上の要部の斜視図。

【図3】同上の要部の構成図。

【図4】図1の要部の拡大図。

[図5] 従来例を示す概略図。

【符号の説明】

- 1 光学部材
- 2 検出手段
- 3 制御手段
- 4 保持部材
- 20 5 熊明手段
 - 6 光電交換手段
 - 7 集光レンズ
 - 9 格光面
 - 14 #

